

# 有田町 社協だより ●ボランティアだより●

第52号

平成27年1月

発行／社会福祉法人  
有田町社会福祉協議会

●本所  
〒844-0027  
有田町南原甲664番地4  
TEL0955-41-1315

●西有田支所  
〒849-4153  
有田町立部乙2462番地2  
TEL0955-46-4733

印刷／印刷ショップありた



12月26日、スーパーウエスト店とAコープブリス前において、赤い羽根街頭募金を行いました。有中、西中の生徒の皆さんの協力で、総額98,626円の募金が集まりました。

寄付してくださいました方々、またウエスト店様、ブリス店様に御礼申し上げます。

西有田中学校生徒の皆さん Aコープブリス店前にて

もくじ	山口隆敏社協会長年頭のあいさつ、賑わってます高齢者サロン、ためになります認知症予防講座	P2
	民生委員児童委員さんと社協職員との合同研修・交流会	P3
	一人暮らし高齢者赤い羽根のつどい、老人クラブ西支部スポーツ大会、家族介護教室	P4
	親子サロンでリズム＆イングリッシュ、ちろりん村にサンタがやってきた、 チャイルドシート、ジュニアシートを貸し出します	P5
	ご寄付のお礼	P6
	傾聴ボランティアスキルアップ講座、はばたけ! ボランティア in 神埼、 心配ごと・法律相談のお知らせ、社協会費のお礼	P7
	社協から催しもののお知らせ、介護のちょっとアドバイス	P8

# 新年あけましておめでとうございます



昨年は、社会福祉協議会の事業推進に多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。

今年も昨年同様、皆様の身近な、親しまれる社会福祉協議会といたしまして、地域福祉活動計画の実現と皆様の生活に密接にかかわりながら地域福祉、在宅福祉サービスの向上に努めてまいりますので何卒よろしくお願ひいたします。

皆様のご多幸とご健勝をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

社会福祉法人 有田町社会福祉協議会

会長 山口 隆敏



## 賑わってます 高齢者サロン

平成22年10月に2地区から始まった高齢者サロンは、26年12月末で18地区に増え、ますます人気を博しています。

歳をとると何事にもおっくうになり、自宅で引きこもりがちになったり、身体的にも精神的にも落ち込んだりして、ますます老化が進行しがちになります。

そういう状態を少しでもなくすため、顔なじみ同士で地区の公民館に気軽に集まり、お茶会や簡単な体操、歌・踊り、おやつ作りなどを通して仲間づくりや交流をするのが「高齢者サロン」の目的です。

今年度もまだ未実施の地区に開催の声を掛けさせていただきますので、是非始めてみてください。

開催回数は月1回から2回程度です。材料費など経費の一部を社会福祉協議会から助成しています。

高齢者サロンで健康づくり、仲間づくり笑顔づくりを始めましょう。



## ためになります 「認知症予防講座」

以前は、ボケ、痴呆などと言われていた「認知症」。この症状は、脳の病気の仕業です。アルツハイマー型、脳血管疾患型、レビー小体型などがあり、誰にでも起こり得る病気です。

### 【まずは予防】

認知症になりにくいような食事(青魚や野菜類、赤ワインなど)偏食しないで何でも食べること。

頭を適度に使うこと(簡単な計算や音読)。家族や友だちなどとよくお喋りをすることや2、3日前のことを思い出して日記を付けること、などが予防につながるようです。

### 【早期発見・治療】

最近ちょっとおかしいな?と思ったら、専門医に早期に相談すること。家族や近所の方が気付き早めの受診をすすめ、治療をすることが大切です。

以上のような内容の講座を佐賀県認知症介護指導員を講師に平成26年度は10回各地区の公民館で開催しました。

27年度も開催しますので多くの参加をお願いします。



## 民生委員児童委員さんと社協職員との 合同研修・交流会を開催しました

12月10日、有田町福祉保健センターにおいて有田町民生委員児童委員協議会（松尾廣志会長59名）と社会福祉協議会職員との合同研修会及び交流会を開催しました。

この日は、12月の民生委員協議会定例会があり、生活福祉資金についてや民生児童委員活動報告の現状説明があり、定例会を終了されました。

休憩をはさんで、民生委員児童委員さんと社協職員との合同研修に移りました。

有田町社協の組織・役員および職員に関する紹介や、スライドを使っての26年度事業概要と予算についての説明をしました。

その後、質疑応答の時間では、数名の委員さんから次のような質問が出されました。



### 【質疑応答概要の一部】

▶質問 有田町福祉資金の貸付条件で、申込額が1万円以下の場合は、連帯保証人の設定や印鑑証明書添付を省略できないか。

▷回答 貸付規則を基準に取扱いをしているので、連帯保証人と印鑑証明書の提出はお願いしている。

▶質問 ゴミ屋敷片付け支援は、家族や親せきがいても誰でも利用できるのか。そうなれば社協が大変になるのでは。

▷回答 一人暮らし高齢者等で、家族親類との関係が疎遠で支援が得られず、経済的にも困窮している世帯を対象。支援に係る人件費、車両代等は社協負担、ゴミ袋代や処分料は本人負担としています。

▶質問 今後、特養も介護度が軽い人は入れないと聞くが、在宅の高齢者が増えてくることを想定して、社協職員の増員等は考えていないのか。

▷回答 平成27年度に介護保険制度の改正がある。大きな流れとして、地域で暮らせるように

地域で高齢者を支えようという国の考え方のようだ。

現在、社協は要支援の方のサービスもしているが、要支援の訪問と通所サービスが介護給付から外れ、大きく4つに分類され、その多くを地域住民の方やボランティアに担つてもらうという考え方のようだ。町の方向性が今の段階では分からぬので、現状では職員の増員は考えていない。

▶質問 高齢者サロンで外出したいという希望があるのだが、町のマイクロバスは借りれないのか。

▷回答 町のバス借用は、難しいと思う。社協の車、たとえばデイサービスの車輌を使わない時間帯であれば、貸し出しできると思うが、運転手の問題があるので今後検討が必要と思う。

▶質問 ホームページや社協だよりがあるようだが、それらは見ない人が多いようなので、有田ケーブルテレビで社協行事等を放映はできないのか。

▷回答 ケーブルテレビは、取材だったら無料だが、こちらからお願いすれば有料で費用負担があるので、こちらからの放映依頼はしていない。

質疑応答も終了したので、日頃、民生委員さんにお世話になっている総務管理や地域福祉の職員、また介護のケアマネージャーやヘルパー、デイサービスの職員などとの交流会を行い、情報交換を行いました。



民生委員児童委員と社会福祉協議会は、地域福祉・在宅福祉活動のうえで、車の両輪となって活動しており、有田町民が安心安全に少しでも暮らしやすくするため事業を展開しています。

暮らしの身近な困りごとなど、気軽にご相談ください。

## 一人暮らし高齢者 赤い羽根のつどい

11月11日、有田町福祉保健センターで、恒例の「赤い羽根のつどい」を開催しました。

町内にお住まいの70歳以上の方が対象。午前中は、「スポーツ吹矢」を体験していただき、基本動作である“礼”に始まり、ビニール製の矢を筒に差し込み、筒を口に当て5メートル離れた的を目がけ勢いよく息を吹くと、矢は的に命中。皆さんの歓声と拍手が沸き起こりました。



昼食は、食生活改善推進協議会（三木会）の皆さん の手作り料理が、バイキング形式で振る



舞われました。また、おやつは、話輪の食楽クラブの皆さんにかるかん饅頭を作っていただき、参加者の皆さんをおいしくいただきました。

「毎年、楽しみにしています。今年も来てよかったです。」と嬉しい声が聞かれました。

この行事は、赤い羽根共同募金の配分金を使って、高齢者福祉事業の一環として、ボランティアグループの協力を得ながら、毎年開催しています。

## 有田町老人クラブ西支部 スポーツ大会 盛大に開催

有田町老人クラブ連合会西支部（池田陸次支部長）のスポーツ大会が、11月18日、有田町体育センターにおいて、盛大に和氣あいあいと開催されました。各支部より選手や応援の方等多くの会員さんが集まり、大会前には準備運動として、トリム体操指導者の岩永愛子さんの指導により、ストレッチ体操で体をほぐしました。

大会は、老人クラブ会員さんたちで分担し、すべて自主運営でスムーズな競技進行をされていました。

この日は、共同募金運動期間中ということもあって、社協職員が大会会場の玄関に立ち、赤い羽根共同募金を呼び掛け、多くの募金をいただき有難うございました。



## 家族介護教室を開催しています

有田町社協在宅介護支援センターでは、今年度第3回の家族介護教室を11月20日、社協会議室において、開催しました。

今回は「認知症の人との関わり方」という内容で、佐賀県認知症介護指導者 岸田寿弘氏に、接し方やサポートの仕方について講義をしていただきました。

全参加者16名中、男性も5名の出席があり、認知症介護の悩みや接する時の心構えなどを熱心に質問されていました。

住みなれた自宅でいつまでも元気で暮らしていくことは、誰もが願うところです。

2月に第4回目の家族介護教室を開催予定です。ご案内は、後日町内回覧等でお知らせします。



## 親子サロンで♪リズム&イングリッシュ♪

赤い羽根共同募金配分事業の一環として、親子サロンで「リズム&イングリッシュ」を、12月6日、老人福祉センター「ちとせ」で開催しました。

みぞれまじりの雨が降る中、17組42名の親子が参加しました。

講師に波佐見ルピナス俱乐部のブリトニー先生をお迎えして、英語の歌や簡単な英語での受け応えの体験をしました。初めてふれる英語の世界に、参加した子供たちも引き込まれ、親子で楽しい時間を過ごしました。



2014/12/06

## ちろりん村にサンタがやってきた！

12月16日、今年最後の子育てサロンちろりん村が開催されました。午前中は、ヨガインストラクター平方志穂先生をお迎えして、産後や育児中のママたちに身体の疲れをとってもらおうと、「リラックスヨガ」を開催しました。日頃使わない筋肉を伸ばしたり縮めたりして、ゆったりとしたス



トレッチ運動で、身体をほぐしていました。

午後からは、サンタプライズでサンタクロースが登場!!

あわてんぼうのサンタは、ちょっと早いクリスマスプレゼントのお菓子を子供たち一人ひとりに贈っていました。



### 〈次回お知らせ〉

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1月27日(火) | 節分豆まき       |
| 2月10日(火) | 食育アカデミー     |
| 24日(火)   | バス遠足        |
| 3月10日(火) | フリーサロン      |
| 24日(火)   | ケーキにデコレーション |

## チャイルドシート、ジュニアシートを貸し出します。

有田町社協では、子育て中の保護者の方にチャイルドシートやジュニアシートの貸出しをしています。

里帰りをして実家にチャイルドシートがない、今まで使っていたシートが壊れて、すぐに使えないなど、今すぐ必要な時に借りることができます。

ただし、所有台数に限りがありますので、申し込む前に有田町社協（電話41-1315）に確認されてから、窓口に申し込みにお出で下さい。

### ◆借入時必要なもの

- ①申込者の身分証明書（運転免許証または健康保

険証など）

### ②印鑑

車のドライバーはもちろん同乗させている幼い子供さんの命を守るために、シートベルト着用やチャイルドシート装着は義務付けられています。



チャイルドシートは正しく使って、ご安全に！

また、社協のチャイルドシートの中には、町民の皆さんから寄せてもらっている空き缶プルタブを活用して購入した物、有田ロータリークラブ様からの寄贈品等があります。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

# ご芳志ありがとうございます。

## 寄付金の公表について

有田町社会福祉協議会では、町民の皆様からいただいた寄付金（香典返し等）については、寄付をいただく際に、寄付申込書にて寄附なされる方の意思をお伺いしております。

有田町社協としては、寄付者の意向を尊重し、寄付申込書にしたがって、下記のような公表をさせていただきます。

- ①寄付者名・地区名、物故者名、金額全て載せてもよい。
- ②寄付者名・地区名、物故者名までは載せて、金額は載せなくてよい。
- ③全て載せなくてもよい。

町民の皆様のご理解を賜りますようお願いします。

皆様からいただきました貴重な淨財は  
社会福祉事業に幅広く使わせていただいております

〔寄付者にその意向をお尋ねした結果、一部記載がないところがあります。〕

### ●香典返し

寄付者名	地区	物故者名	金額
吉永 裕子 様	下内野	西山勇 様	50,000円
黒川 政壽 様	黒川	美和子 様	30,000円
細川美智子 様	広瀬	嘉 雄 様	30,000円
野林 弘美 様	岩谷川内	ハツエ 様	30,000円
金岩 昭夫 様	泉山	セイ 様	100,000円
今泉 元夫 様	岩谷川内	珠 美 様	100,000円
栗田 昭子 様	北ノ川内	勝 様	50,000円
野村 直幸 様	泉山	健太郎 様	30,000円
岸川 勝一 様	蔵宿	ユキノ 様	30,000円
浦 義康 様	中樽	初枝 様	30,000円
諸隈 孝子 様	泉山	武 様	100,000円
渕上 和代 様	白川	早 雄 様	30,000円
岩永 道昭 様	戸杓	幸 美 様	50,000円
佐々木正視 様	中樽	徳 恵 様	30,000円
下野 弘人 様	本町	ヨシ 様	50,000円
前田 秀穂 様	大野	勇 様	30,000円

【自 H26.11.1～至 H26.12.31】

寄付者名	地区	物故者名	金額
原田 芳幸 様	中樽	ツル 様	30,000円
前田 皓 様	桑古場	ヨシ子 様	50,000円
梅崎 利勝 様	山本	武次 様	50,000円
池田 誠子 様	南山	晴夫 様	50,000円
犬走 末夫 様	丸尾	忠彦 様	30,000円
池上 清司 様	本町	美恵子 様	100,000円
岸川 勝子 様	境野	八郎 様	30,000円
小林 常子 様	広瀬	勇夫 様	
副島 源司 様	丸尾	知恵子 様	
藤田フミ子 様	桑木原	昭一 様	
加々良幸子 様	中樽	重真 様	
高井 宗久 様	千葉県	トヨ 様	
円田美穂子 様	丸尾	永尾弘子 様	
筒井 和久 様	北ノ川内	昇 様	
柄崎 一雄 様	中樽	ハツエ 様	

寄付者のご意向により  
金額は載せて  
おりません

### ●一般寄付

【自 H26.11.1～至 H26.12.31】

八区体育協会 様	13,867円	社会福祉事業資金
----------	---------	----------

### ●物品寄付

【自 H26.11.1～至 H26.12.31】

諸隈 公一 様	大木宿	米60kg 故諸隈喜丸氏遺言によりデイサービスくつろぎへ
---------	-----	------------------------------

## 傾聴ボランティアスキルアップ講座 25名が修了



11/27のみやき町との交流会のようす

11月19日で全5回を終了しました。

最終日は、デイサービスやすらぎにおいて傾聴の実習を行いました。今まで学んできたことを思い出しながら、聞くことに集中し、また時には話しを引き出し楽しく会話をしながら傾聴を体験しました。

26年7月から始まった傾聴ボランティアスキルアップ講座は、

今年度の講座で新たに5名の傾聴ボランティアさんが誕生しました。

11月27日には、みやき町の傾聴ボランティア「ほほえみの会」の皆さん15名が有田町社協を訪れ、有田町傾聴ボランティア「ひびきの会」との交流会を行いました。お互いの活動内容を披露し、意見交換を行う中で、今後の活動に更なる意欲をみせていました。

傾聴ボランティアは今後もますます求められています。興味のある方は、4月からの講座に是非参加してみてください。

## はばたけ！ボランティア in 神埼

佐賀県内の年1回のボランティアのつどいである「はばたけ！ボランティア」が神埼市千代田町のはんぎーホールにおいて、12月2日に開催され、有田町からも11名のボランティアが参加しました。

神埼市にある西九州大学の太鼓クラブによる太鼓演舞のオープニングに始まり、地元神埼市ボランティア連絡協議会会長と佐賀県ボランティア連絡協議会小林 紀会長の挨拶。その後、神埼市食生活改善推進協議会とトヨタ紡織九州(株)企業ボランティアの2グループから活動状況の発表がありました。

最後に臨床心理士の吉村春生氏の講演では、「甘えあい、支えあい」～安心感と自立～という演題で、メンタルヘルス（心の健康）について、ユーモア満載の素晴らしい講話を聞くことができました。



県内のボランティアが一同に集うこの催しは、今回で8回目を数え、他の市町のボランティア活動を知ることができ、また対人援助活動やコミュニケーション能力をアップさせるのに役立っています。

### 心配ごと・法律相談所のお知らせ

[毎月第3火曜日です。]

**期日** 1月20日(火)

2月17日(火)

3月17日(火)

**場所** 有田町社協会館（南原）

**時間** ・心配ごと相談（民生委員）10時から12時まで

・法律相談（弁護士） 13時から16時まで

（法律相談は予約が必要です）

予約先：有田町社会福祉協議会

電話 41-1315



### 社協会費にご協力ありがとうございます

#### 賛助会費

- |                      |   |
|----------------------|---|
| ・有田タクシー              | 様 |
| ・有清水電機商会             | 様 |
| ・家永歯科医院              | 様 |
| ・公益社団法人有田町シルバー人材センター | 様 |
| ・有信栄モータース            | 様 |
| ・鶴川仏具店               | 様 |
| ・川内産業(株)西有田営業所（立部薫）  | 様 |
| ・田中歯科医院              | 様 |
| ・有田商工会議所             | 様 |
- 社協の地域福祉活動に使わせていただきます。



## 社協から催し物をお知らせします



行事名	期日／場所	内 容
心配ごと相談	1月20日(火) 10:00～12:00 2月17日(火) 10:00～12:00 有田町社協会館相談室	民生委員児童委員（2名）による 福祉総合相談受付 相談無料、秘密厳守
法律相談	1月20日(火) 13:00～16:00 2月17日(火) 13:00～16:00 有田町社協会館相談室	弁護士により、財産相続、金銭貸 借、離婚問題、多重債務など法律 に関する相談に応じます。（予約 が必要です。） 相談無料、秘密厳守
地区座談会	1月28日(水) 19:00～20:00 下内野公民館	社協職員が地区公民館に出向き、 社協組織や事業紹介をし、地区住 民の方から意見や要望をお聞きし ます。
平成26年度 社協福祉のつどい	1月25日(日) 9:30～13:30 有田町福祉保健センター	<b>【内容】</b> • 式典、福祉功労者表彰 9:30～ • 講演 10:00～ • 赤い羽根パートナーミーティン グ • ボランティアグループによる物 品、食のバザー • 福祉作業所出店など 13:30終了予定

### ♥介護のちょっとアドバイス♥

～社協の介護支援専門員（ケアマネージャー）です。

〈自宅で介護されておられる家族の方に、  
介護に関するミニアドバイス〉



家族の介護を  
一人で頑張り過ぎて  
いませんか。

有田町社会福祉協議会には、チ  
ームワークのとれたケアマネージャー  
7人がいます。

住み慣れた家で安心して暮らせる  
よう、お手伝いさせていただきます。  
まずはお電話下さい。お待ちして  
います。

☎41-1315

#### 【介護保険サービスを利用するには】

歩行がおぼつかない。トイレに行くのに間に合  
わざ途中で漏らしてしまう。足が上がらずお風呂  
で浴槽に入ることができない。また、財布や印鑑、  
預金通帳などをたびたび失くすなど。家族や周囲  
の者が手助けしないと日常生活に支障が出てき  
た。そういう場合は、一度有田町社会福祉協議  
会のケアマネージャーに相談してみてください。

介護サービスを希望され場合は、まず要介護認  
定が必要です。そのためには、役場健康福祉課に

申請をし、主治医の意見書と町の認定調査を受け  
て、要介護認定の結果を待ちます。

結果が出たら、介護保険被保険者証（黄色）が  
役場健康福祉課から送られてきます。その保険証  
を持って有田町社会福祉協議会にお出で下さい。

ケアマネージャーが相談を受け、利用者やその  
家族に合った適切な介護サービスが利用できるよ  
う、介護計画を作成し、自宅で安心して生活がで  
きるようお手伝いをします。